

平成 23 年度事業報告

(1) 海外農業農村開発促進調査 海外技術協力促進検討事業 官民連携技術協力促進検討調査(農林水産省補助事業)

海外農業農村開発促進調査 海外技術協力促進検討事業 官民連携技術協力促進検討調査が下記のとおり行われた。

(a) 官民連携技術協力促進検討調査

(ア) 現地調査

1) 自然再生エネルギー(小水力)活用検討調査

- ・ 調査対象国 フィリピン
- ・ 調査対象機関 在フィリピン日本大使館、JICA フィリピン事務所、電力省農業省、NIA
- ・ 調査期間 平成 23 年 12 月 11 日～17 日(7 日間)
- ・ 調査団 西牧 隆壯 東京農業大学客員教授
齊藤 晴久 日本工営株式会社 電力事業本部 機電事業部副事業部長
瀧本 裕士 石川県立大学 准教授
原田 幸治 ADCA 企画部長
廣田 智子 ADCA 主任技師

2) 持続的地下水利用技術導入検討調査

- ・ 調査対象国 ブルキナファソ
- ・ 調査対象機関 在ブルキナファソ日本大使館、JICA ブルキナファソ事務所、水資源総局
- ・ 調査期間 平成 24 年 2 月 11 日～25 日(14 日間)
- ・ 調査団 西牧 隆壯 東京農業大学 客員教授
加藤 孝宏 NTC インターナショナル株式会社 技術本部長
加藤 泉 株式会社三祐コンサルタンツ 参事
原田 幸治 ADCA 企画部長
廣田 智子 ADCA 主任技師

(イ) 国内検討委員会

1) 自然再生エネルギー(小水力)活用検討

開発途上国における海外農業農村開発に関して、持続的下水有効利用技術としての自然再生エネルギー活用について、主として技術・手法に関する意見交換を行った。

- ・ 第 1 回国内検討委員会 平成 23 年 10 月 11 日
- ・ 第 2 回国内検討委員会 平成 23 年 12 月 6 日
- ・ 第 3 回国内検討委員会 平成 24 年 3 月 6 日
- ・ 国内検討委員会委員
委員長 東京農業大学 西牧 隆壯 客員教授
委員 石川県立大学 環境科学科 瀧本 裕士 准教授
委員 日本工営(株) 電力事業本部 福島事業所 須郷康史 機電事業部長
委員 早稲田大学大学院 環境エネルギー研究科 横山 隆一 教授

2) 持続的地下水利用技術導入検討調査

開発途上国における海外農業農村開発に関して、持続的地下水有効利用技術及び地表水・地下水一体運用について、主として技術・手法に関する意見交換を行った。

- ・ 第1回国内検討委員会 平成23年10月26日
- ・ 第2回国内検討委員会 平成24年2月7日
- ・ 第3回国内検討委員会 平成24年3月9日
- ・ 国内検討委員会委員
 - 委員長 東京農業大学西牧 隆壯 客員教授
 - 委員 独立行政法人農業・食品産業技術総合研究所 農村工学研究所
資源循環工学研究
今泉眞之 領域長
 - 委員 NTC インターナショナル株式会社 谷 茂 顧問
 - 委員 運営委員4名

(ウ) 持続的水利用技術に関する技術会議

開発途上国において農業農村開発技術協力に従事する日本国の技術者等を対象に、開発援助プロジェクトを運営管理するためのPCM手法を用いた、農村の循環型地下水利用システム構築実現に向けた技術会議を開催した。また、会議の開催にあたり、ブルキナファソ国での調査結果を踏まえ、課題の抽出・整理を行うとともに、会議後は課題に対する対応策・実施方針等を提案としてとりまとめた。

- 1) 第1回技術会議 (PCM手法モニタリング・評価)
 - ・ 日時：平成23年11月16日～18日
 - ・ 場所：農業土木会館
 - ・ 参加者数：13名
- 2) 第2回技術会議 (PCM手法モニタリング・評価)
 - ・ 日時：平成24年2月1日～3日
 - ・ 場所：農業土木会館
 - ・ 参加者数：9名

(2) 海外農業開発調査基金

海外農業開発調査基金事業が下記のとおり行われた。

(a) プロジェクトファイナディング

- ・ 対象国数 8カ国
- ・ 調査案件数 8案件
- ・ 派遣チーム数 7チーム

案件番号	チーム番号	国名	案 件 名	時期
1	1	ブータン	タクライ灌漑システム改善計画	2011.6.2 ～ 2011.6.15
2 3	2	コンゴ民主共和国 マリ共和国	住民参加型によるコミュニティー道維持管理を中心として農村地域開発調査 シカソ州内陸小低地における総合農村開発計画策定調査	2011.7.2 ～2011.7.20
4	3	ウガンダ	ウガンダ共和国避難民定住化のための小規模ため池改修計画準備調査	2011.10.17 ～2011.10.27
5	4	エジプト	上エジプト地域イブラヒミア幹線用水路灌漑地区農業・農村総合開発計画調査	2011.11.1 ～2011.11.25
6	5	ミャンマー	小規模灌漑施設整備計画	2012.1.18 ～2012.1.28
7	6	ザンビア	カナカントバ灌漑開発事業案件形成予備調査	2012.2.29 ～2012.3.6
8	7	スリランカ民主社会主義共和国	東部州及び北部州におけるヒマ事業化検討調査	2012.3.26 ～2012.3.31

(b) 若手技術者等育成・支援事業

若手技術者等育成・支援事業が下記の通り実施された。

- ・対象国 3ヶ国
- ・対象人数 3名

番号	国名	案 件 名	時 期
1	イラン	イラン国乾燥地貧困改善農業農村支援プロジェクト	2011.6.9-2011.7.28 (50日間)
2	ケニア	ムエア灌漑開発事業 設計・監督	2011.9.3-2011.12.3 (91日間)
3	インドネシア	コメリン灌漑計画第Ⅱ期フェーズ2 設計・監督	2011.9.18-2011.12.16 (90日間)

(c) セミナー開催事業

セミナー開催事業が下記の通り開催された。

(ア) 平成 23 年度 ADCA 地方セミナー「農業農村開発と国際貢献」

- ・日時：平成 23 年 11 月 14 日(月) 13:30～17:00
- ・場所：北海道大学 学術交流会館 大講堂
- ・講演プログラム

開会挨拶 海外農業開発コンサルタンツ協会 副会長 久野 格彦

第 1 部

基調講演：「アフガンに命の水を」

中村 哲 (PMS(ピースジャパン・メディカル・サービス)総院長)

第 2 部

講演：「半乾燥地域における農業と沙漠化問題」
長澤 徹明（北海道大学大学院農学研究院 特任教授）

（現場からの報告）

報告：「JICA海外研修生の受入について」
永田 哲也（水土里ネットほっかい 総務課長）

報告：「国際協力を開発コンサルタントの視点から」
菊池 淳子（株式会社三祐コンサルタント 海外事業本部企画推進部主幹）

パネルディスカッション

（ファシリテータ：西牧 隆壯）

閉会挨拶 独立行政法人 国際協力機構 札幌所長 外川 徹

（d）研修事業

研修事業が下記の通り実施された。

（ア）第1回PCM手法（計画・立案）研修

- ・日時：平成23年9月6日～8日
- ・場所：農業土木会館
- ・モデレーター：花田 重義（株）国際マネジメントシステム研究所
- ・参加者数：16名

（e）情報収集及び講演会・勉強会等

情報収集及び講演会・勉強会等が下記の通り開催された

（ア）ADCA講演会

1）第1回ADCA講演会

- ・日時：平成23年6月28日
- ・場所：農業土木会館
- ・プログラム：「農業農村開発の最近の課題」
- ・講師：農村開発部 部長 熊代 輝義
- ・参加者：約30名

2）第2回ADCA講演会

- ・日時：平成23年7月26日
- ・場所：農業土木会館
- ・講演プログラム：「ADCAに期待すること～地球持続性の視点から～」
- ・講師：早稲田大学大学院 教授 松岡 俊二
- ・参加者：約23名

3）第3回ADCA講演会

- ・日時：平成23年9月21日
- ・場所：農業土木会館
- ・講演プログラム：「最近の円借款の動向」
- ・講師：国際協力機構企画部 業務企画第二課 課長 大竹智治
- ・参加者：約20名

4）第4回ADCA講演会

- ・日時：平成24年1月11日
- ・場所：農業土木会館
- ・講演プログラム：「ネリカと水」

- ・講師：東京農業大学客員教授 西牧隆壮
- ・参加者：約 30 名

(イ) ADCA 青年会議勉強会

1) 農林水産省設計課海外土地改良技術室（以下、海外室）と青年会議による意見交換会

- ・日時：平成23年6月30日
- ・場所：農業土木会館
- ・意見交換のテーマ：「東日本大震災からの復興と農業・農村開発 ODA の直近～中期的な活動の方向性」
海外室からのテーマによる意見交換
- ・出席者：海外室：田中班長、石橋係長、奥間係長、又井技官
日本工営：松浦 夏野(幹事代理)、天野 貴久、榎野 良介、城寶 由紀子
NTC インターナショナル：滝川 永一(幹事長)、小林 慶一郎、杉山 武裕、本田 翠、久保 歩
オリエタルコンサルタンツ：弘重 秀樹(副幹事長代理)、古田 明広、小川 京子
三祐コンサルタンツ：佐川 喜裕(幹事)、澤田 陽士、猪ノ口 愛
ADCA 事務局：原田 幸治、廣田 智子

2) 第 1 回 ADCA 青年会議勉強会

- ・日時：平成23年7月19日
- ・場所：農業土木会館
- ・講演プログラム：「小水力発電設備の技術動向について」
- ・講師：日本工営株式会社 福島事業所機電事業部長 須郷 康史
- ・参加者：30 名

3) 第 2 回 ADCA 青年会議勉強会

- ・日時：平成23年10月20日
- ・場所：農業土木会館
- ・講演プログラム：
「スマトラ沖地震津波と東日本大震災における津波被害の相違と課題」
- ・講師：(独)農研機構 本部 研修戦略チーム 中矢哲郎
- ・参加者：20 名

4) 第 3 回 ADCA 青年会議勉強会

- ・日時：平成24年3月14日
- ・場所：農業土木会館
- ・講演プログラム：「コミュニティーベースの農村地域防災力向上」
- ・講師：
NTC インターナショナル株式会社 技術管理本部 技術管理部 主幹 小林 慶一郎
- ・参加者：13 名

(3) 総会、理事会、運営委員会

(ア) 第 3 5 通常総会（平成 2 3 年 5 月 2 5 日開催）

平成 2 2 年度収支決算、平成 2 3 年度収支予算（案）を承認、役員を選任等

(イ) 第 6 8 回理事会（平成 2 3 年 5 月 2 5 日開催）

平成 2 2 年度収支決算、平成 2 3 年度予算（案）を承認、会員及び賛助会員の異動等

(ウ) 第 6 9 回理事会（平成 2 3 年 5 月 2 5 日開催）

- 会長、副会長、専務理事の互選等
- (エ) 運営委員会等
- ・運営委員会 6回開催
 - ・海外室と運営委員との意見交換会 6回開催

(4) JICA との情報共有

(ア) 平成 22 年度海外農業開発事業事前調査事業報告会
平成 22 年度に実施した海外農業開発事業事前調査事業プロジェクト事前調査事行およびODAタスクフォースとの意見交換、官民連携技術協力促進検討調査の報告会が以下の通り開催された。

1) 第一回報告会

- ・日時：平成23年5月12日
- ・場所：JICA本部会議室108
- ・参加案件数：5件
- ・参加者：JICA 農村開発部、地域部他

2) 第二回報告会

- ・日時：平成23年6月16日
- ・場所：JICA本部会議室
- ・参加案件数：4件
- ・参加者：JICA 農村開発部、地域部他

(イ) JICA の民間連携の説明会

JICA の民間連携室との意見交換会が以下の通り実施された。

- ・日時；平成24年3月27日（火）10：00～11：30
- ・場所：新橋アネックス 第8会議室
- ・演題：JICA の民間連携の取り組み
- ・講師：JICA 民間連携室 若林連携推進課長
- ・参加者：17名

(5) その他本会の目的を達成するために必要な事業

(ア) 会員への海外農業開発協力に関わる広報活動

- ・広報誌（年2回：1月、7月）及びADCAメールマガジン（隔月：5月、7月、9月、11月、1月、3月）の発行

(イ) 受託事業

- 1) (独)国際協力機構筑波国際センターより、下記のとおり平成23年度集団研修を受託した。

研修コース名	期 間	研修員数
「流域水管理にもとづくかんがい排水」	平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 25 日	9 人
	平成 24 年 1 月 16 日～平成 24 年 3 月 31 日	10 人
「農業農村インフラの運営管理の改善」	平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 5 月 21 日	9 人
	平成 24 年 1 月 21 日～平成 24 年 3 月 31 日	15 人
「中央アジア・コーカサス地域水利組合振興」	平成 23 年 6 月 24 日～平成 24 年 3 月 23 日	6 人
農地・農業用水利施設の復旧・復興セミナー	平成 23 年 12 月 12 日～平成 24 年 2 月 20 日	20 人

2) JAICAF の依頼により以下の事業を支援した。

研修コース名	期 間
紛争復興支援のための農民リーダー研修事業	平成 23 年 9 月 25 日～平成 23 年 10 月 13 日